

フラッセル日本人学校補習校 学校だより No.15



ベゴニア

～「わかった」「できた」「来てよかった」
の笑顔あふれる補習校～



ICT 機器の効果的な活用を目指して

2023(令和5)年 9月 2日

文責 校長 佐藤 博

フラッセル日本人学校にも日本と同じように「GIGA スクール構想」の計画のもと、様々な ICT 機器の整備が進められています。予算の関係もあって、一度にすべての学年の整備を・・・というわけにはいきませんが、本年度は国語と算数・数学のデジタル教科書をすべての学年で使えるようにそろえるとともに、この夏のうちに小6～中3の教室は、プロジェクターも常設することができました。また、プロジェクターの整備に合わせて、小6～中3の教室は全てホワイトボードへと変わっています。今後はあと2年間をかけて、段階的に全ての教室に常設のプロジェクターを整備する予定です。また、ホームページにも紹介していましたが、先生方も ICT 機器の効果的な活用を目指し、ICT 研修を進めています。まずは指導する側がその効果を実感しないと指導に生かすことができません。せっかくの ICT 機器ですので、最大限に生かせるよう、日々の研修を生かしながら、より効果的な活用を目指していきたいと考えています。



学年遠足の時間と場所の確認をお忘れなく・・・

いよいよ今度の土曜日は、楽しみにしている学年遠足です。延期日も取ることができず、また代替地もないため、天候による中止等はありません。雨の時には活動を工夫しながら実施する予定です。嬉しいことに、今のところの週間予定では、晴れの予報が出ています。今はただ、当日、晴れることを祈るしかないですね。

さて、前回のベゴニアでもお知らせしておりましたが、当日は全日制で運動会も実施されており、バスで出発するときに職員駐車場まで入ってもらうことができません。裏門をでた場所で待つしかできないため、時間差で出発します。出発時刻と集合場所は下の通りです。なお、どの学年も15時前後には学校に戻るようには予定していますが、交通状況等で、到着する時刻が前後する可能性もあります。ご了承ください。

バスを使って行く学年

小学部低学年(1～3年) 9:00 玄関ロビー集合 シャトーデレシーヌへ9:30出発

小学部高学年(4～6年) 8:50 玄関ロビー集合 プランкенダール動物園へ9:10出発

メトロ・トラムを使って行く学年

中学生(中1～3年) 9時に出発できるよう正面玄関前に集合 揃い次第、KOEZIO へ向けて
メトロのポーリュウ駅を出発

交流学習に取り組んでいます

補習校の学習は以前もお知らせをしたように、日本の学習とほぼ同じように、日本の学習指導要領に則って実施しています。この学習指導要領の国語の目標には「日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う」という一文があります。このため授業の中でも、自分の考えを友達に伝えあいながら、さらに考えを深め広げていくという活動を行っています。またそれだけではなく、機会があれば補習校以外の学校との交流を行うことで、様々な考えを知り、自分の考えを広げていくという方法もとっています。

今回、6年生の「調べた情報を発信しよう」という学習では、補習校の子どもたちがベルギーの国について調べ、パンフレットにまとめ、それを夏休みの間に担任の寺島先生が愛知県西尾市立の小学校へと持って行ってくださいました。寺島先生によると、多くの子どもたちが興味を持ってパンフレットを読んでくれたようで、日本からもそのパンフレットを読んだ感想などを手紙に書いてくれました。ちなみに日本の学校では、このような他校との交流は「総合的な学習」として取り組むことが多く、そのため、日本語の手紙と一緒に英語で書かれているものがたくさん入っていたようです。補習校の子どもたちは、その丁寧に書かれた手紙を大喜びで読んでいました。このような交流活動が、今後も続くといいですね。

また、5年生も「教えて、あなたのこと」や「みんなが過ごしやすい町へ」の単元と絡めて、自分たちが通っている現地校やインター校について調べ、6年と同じようにパンフレットにまとめるという活動を行っています。ここは最も身近な日本人の学校でもあるブラッセル日本人学校の全日制のクラスと交流を行おうと、今、同じ5年生の担任の先生へパンフレットを渡しているところです。考えてみれば同じ校舎を使っている割には、なかなか交流らしきことができていなかった全日制と補習校、今後、この活動をきっかけにして、様々な交流活動ができ、それが子どもたちの考えを今以上に深め広げることにつながるいいなと考えています。これからの補習校の交流活動にもご期待ください。

漢字テストの合格証を渡しています

夏休み明けの「校長先生の漢字テスト」どうでしたか？よい点数が取れたか？今回の合格証（右の図）には、日本で大盛り上がりのバスケットに関係して湘北高校の安西監督の言葉である「あきらめたらそこで試合終了ですよ」を載せています。漢字の勉強、本当に難しく、特になかなか漢字に触れることがない海外での習得は、日本以上に大変なのはわかりますが、あきらめたらそこで終わりです。しっかり頑張って、自分の力を少しでも伸ばしてくださいね。

